

金沢信用金庫の環境への取り組みについて

金沢信用金庫は、「金融という仕事を通して地域社会の発展と、仕事を超えた幅広い社会活動を通して地域社会作りに貢献する」ことを経営理念としています。

地域に生まれ、地域とともにあゆむ当金庫としては、ふるさとの環境保全を応援することが社会的使命であると認識し、平成16年12月に「金沢信用金庫 環境方針」を策定し、自らの事業活動に伴う環境負荷の低減や、環境関連金融商品・サービスの開発・提供など本来業務を通じた活動のほか、海岸清掃、緑化美化活動等地域の環境保全活動への参加・協力にも取り組んでおります。

【環境保全活動の内容】

- 1) 事業活動に伴う環境負荷の低減
 - ①OA用紙使用量の節減
 - ②電力使用量の節減
 - ③廃棄物の削減とリサイクルの推進
 - ④グリーン（環境配慮）物品の購入推進
- 2) 環境に配慮した金融商品・サービス
 - ①エコカーローン
 - ②エコ住宅・エコリフォームローン
 - ③エコ・ビジネスローン
 - ④ISO認証取得支援サービス・取得支援ローン
- 3) 地域貢献活動
 - ①環境保全をテーマとした行政や民間イベントへの協賛、映画試写会の開催等による環境保全に関する啓発活動
 - ②海岸・河川の清掃や花の植え替えボランティア等に参加する緑化美化活動
 - ③行政のネットワークや事業者ワーキング、検討会等へ参加・参画するコミュニケーション活動

【当金庫の施設・設備での環境配慮活動】

当金庫では、「金沢信用金庫 建物新築・改修工事に係る環境配慮設計諸施策基準」を策定し、店舗の新築・リニューアル時、照明設備や空調機の新設・更新時には、環境に配慮した活動に取り組んでいます。

具体的には、オール電化・深夜電力の利用、外断熱工法によるリニューアル、照明器具・空調設備のインバーター化、二重サッシ・ペアガラスの採用、LED 照明設備、屋上断熱防水工事などです。

今後は、太陽光発電設備などの導入も検討しています。

【財団法人 きんしん環境財団】

金沢信用金庫は、平成20年8月、当金庫創立100周年事業の一つとして、財) きんしん環境財団を設立しました。

きんしん環境財団は、下記の事業を行っています。

- ①夕日寺健民自然園内植樹地の下草刈り及び追加植樹などを行う花や緑の植栽事業。
- ②金沢市東原町地内において、金沢市や東原町会とパートナーシップ協定を締結し、協働で下草刈り、地表整理、竹林伐採、歩道・階段整備などを行う森づくり事業。
- ③地球温暖化防止活動推進事業。
- ④図書館への環境図書の寄贈や環境保全活動・環境教育のための調査・研究活動を実施する小中学校等を対象に行う環境教育・啓発活動事業や助成事業。

きんしん環境財団は、これらの事業を通して、自然と人間の共生が持続可能な環境づくりと美しいふるさとの発展に寄与することを目指しています。

金沢信用金庫は、これからもこうしたさまざまな取り組みを通して地域の環境保全活動に貢献してまいります。

以上